ジオコーダ用住所データベース作成プログラム

1. 概要

このプログラムはオープンソースジオコーダで使用する住所データベースを作成するプ ログラムです。

元データとして、日本郵政公社の郵便番号データと、国土交通省の街区レベル位置参照 情報を使用します。各ファイルは前もって、それぞれのホームページよりダウンロードし、 必要な地域の CSV ファイルを一つのフォルダに格納しておきます。

このプログラムで作成する住所データベースは次の6つのファイルから構成されています。

- 1) 行政区域レコードファイル
- 2) 行政区域ハッシュテーブル
- 3)町大字レコードファイル
- 4) 町大字ハッシュテーブル
- 5) 字丁目レコード
- 6) 地番街区符号レコード

このプログラムではこの6つのファイルを一つづつ作成していきます。

2. インストール

makegeodata.lzh を適当なフォルダにコピーし、解凍します。 解凍すると次のファイルが得られます。

- 1) makegeodata.exe
- 2) mkgyoseirec.exe
- 3) mkgyoseihash.exe
- 4) mkchorecord.exe
- 5) mkchohash.exe
- 6) mkazarec.exe
- 7) mkgaiku.exe
- 8) kklib.dll
- 9) gcjlib.dll
- 9) gcj_gyoseimei.csv
- 1 0) gcj_variation.csv

このうち、10)と11)の2つの CSV ファイルを、このプログラムで作成する住所デ ータベースを格納するフォルダにコピーします。

以上でインストールは終了です。

3. 操作方法

3.1 起動

makegoedata.exe のアイコンをダブルクリックします。 正常に起動できると次のウィンドウが開きます。

🛱 MakeGeoDB		_ 🗆 🗙
ジオコーダ用住所データベース作成プログラム		
住所DB格納フォルダ	E.¥geocoder_data¥gcjdb 参照]
郵便番号格納フォルダ	E.¥geocoder_data¥post_data 参照]
街区レベルデータ格納フォルダ	E.¥geocoder_data¥gaiku_data 参照]
作成	町大字レコードの作成が終わりました。	
▶ 行政区域レコード	」gnored: ine=121041 name=ルトロン海転ハソス、いあ言 Ignored: line=121544 name=以下に掲載がない場合 Ignored: line=121550 name=以下に掲載がない場合	
▶ 行政区域ハッシュテーブル	Ignored: line=121555 name=以下に掲載がない場合	
☞ 町大字レコード	Ignored: line=121562 name=以下に掲載がない場合 Ignored: line=121566 name=以下に掲載がない場合 Ignored: line=121572 name=以下に掲載がない場合	
🔲 町大字ハッシュテーブル	Ignored: line=121578 name=以下に掲載がない場合	
厂 丁目字レコード	Ignored: line=121605 name=以下に掲載かない場合 Ignored: line=121629 name=以下に掲載がない場合 Ignored: line=121633 name=以下に掲載がない場合	
□ 地番街区符号レコード	Ignored: line=121647 name=以下に掲載がない場合 end :file name = e:¥geocoder_data¥post_data¥ken_all.csv:total records = 118700	● 終了

3.2 データフォルダの設定

1) 住所 DB 格納フォルダ

作成する住所データベースを格納するフォルダを指定します。

このフォルダには gcj_gyoseimei.csv と gcj_variation.csv のファイルが存在しな くてはなりません。

- 2) 郵便番号格納フォルダ 元データの郵便番号データを格納したフォルダを指定します。 全国一括の場合は KEN_ALL_CSV を一つだけ入れておきます。 県毎の CSV ファイルは作成する地域のみを格納しておきます。
- 街区レベルデータ格納フォルダ
 元データの街区レベル位置参照情報データを格納したフォルダを指定します。

必要な地域の CSV ファイルだけをフォルダに入れておきます。

3.3 作成レコードの設定

作成したいレコードのチェックボックスをチェックします。

各レコードはそのレコードより上のデータを参照しますので、すでに上位のデータが 作成されている事を確認して、レコードのチェックをして下さい。

3.4 作成の開始

"作成"ボタンを押すと作成を開始します。

途中の実行状況はウィンドウに表示されますが、作成レコードによっては表示がストッ プする事があります。おおよそ10分程度で作成が終わりますので、そのまま待ちます。

3.5 実行結果の確認

実行結果はウィンドウに表示されますので、スクロールバーを操作して実行結果を 確認し、エラーが出てないか調べます。

正常に実行が終了すると、住所 DB 格納フォルダに次のファイルが作成されます。

- 1) gcj_gyosei.rec :行政区域レコードファイル
- 2) gcj_gyosei.hsh : 行政区域ハッシュテーブルファイル
- 3) gcj_cho.rec : 町大字レコードファイル
- 4) gcj_cho.hsh : 町大字ハッシュテーブルファイル
- 5) gcj_aza.rec : 丁目字レコードファイル
- 6) gcj_gaiku.rec : 地番街区符号レコードファイル
- 7) gcj_jukyo.rec : 枝番住居番号レコードファイル
- 8) gcj_string.rec : 地番文字列レコードファイル
- 9) gcj_multipost.rec : 複数郵便番号ファイル

これらのファイルが無かったり、ファイルの容量が0の場合は正常に作成されていま せんので、原因を調査します。